



The 15<sup>th</sup> Annual Conference on Liquid  
Atomization and Spray Systems-Asia  
20-21th Oct. 2011

ILASS-ASIA 2011 in Kenting



ILASS-ASIAとは？

Institute for Liquid Atomization and Spray Systems-Asiaの略。

今回は第15回目の開催です。

その開催地は、

**墾丁(ケンティン)**

でした。



会場であるHoward Resort Hotelの玄関

# 福岡空港から墾丁へ・・・

福岡空港→桃園国際空港 2時間20分

桃園国際空港→高鐵左營駅 2時間

高鐵左營駅→墾丁 2時間30分

飛行機

高速鉄道

急行バス



待ち時間も含めると11時間近くの長旅でした・・・

次は、そんな旅の途中経過についてお話しします。



桃園国際空港は、想像以上に大きく、到着ロビーには、**台湾101**をモチーフにした奇抜なモニュメントが多数!!  
非常に驚かされました!

空港の至る所には、**ROLEX**の時計が!!



しかし、漢字をよく見ると...

## 勞力士

力士の前に勞がつくことで、こんなに汗臭さと暑苦しさが際立つのか、と感心しながら早々に立ち去りました。

高  
鐵  
桃  
園  
站  
HSR Taoyuan station



桃園国際空港から高鐵桃園駅までは、空港バスを使って、15分前後で行くことができます。

台湾には、北は台北、南は左營を結ぶ高速鉄道が西海岸沿いは走っており、これでひたすら南を目指しました。





桃園高鐵駅のコンビニには、日本のお菓子、飲み物、はたまた雑誌までと、大変多く日本製品が取り揃えられており、日本文化への親しみを感じました。

そこで、腰によさそうな飲み物を購入し、新幹線へと乗り込みました。



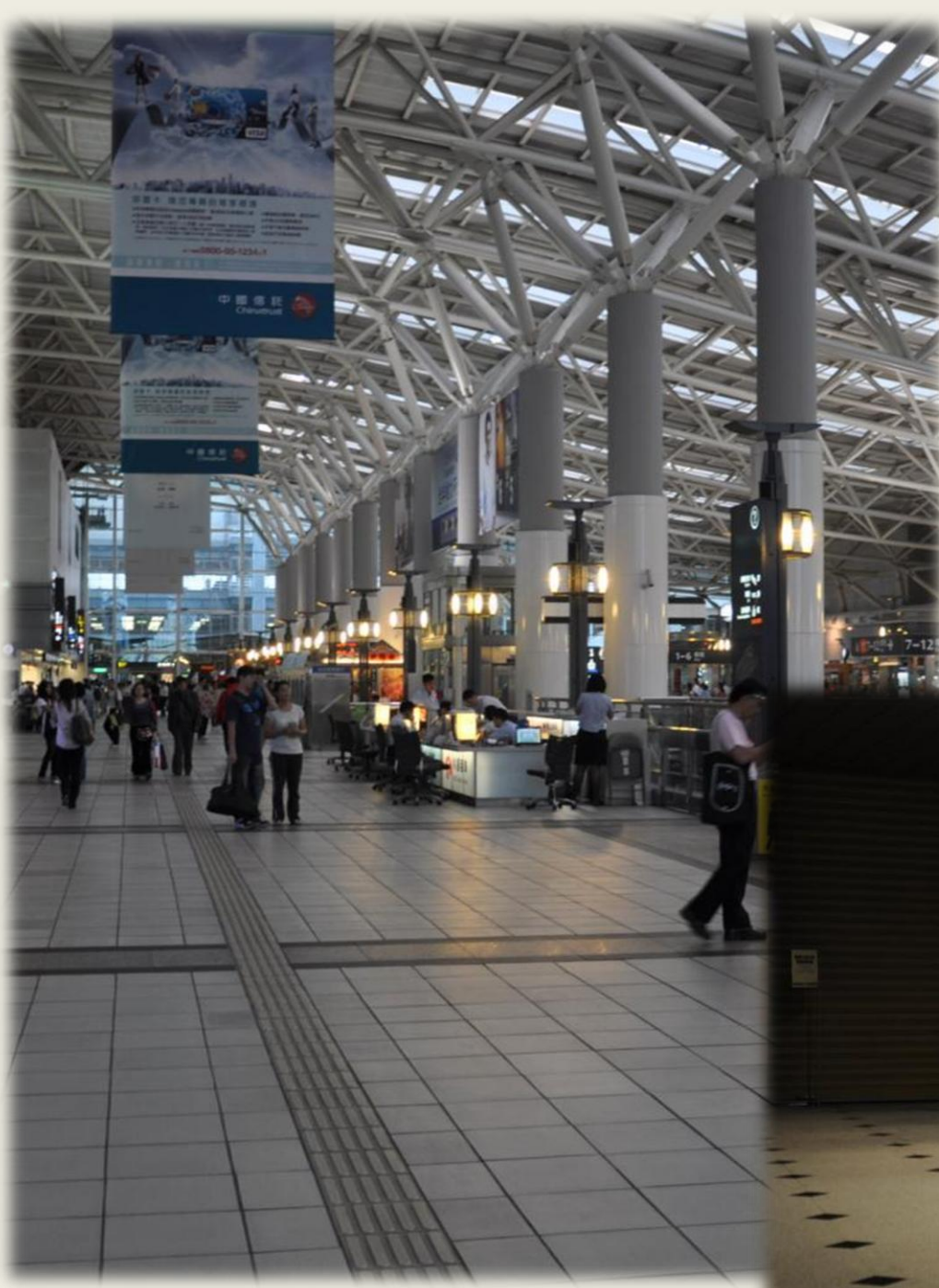


高鐵桃園駅から高鐵左營駅まではおよそ1時間半で行くことができます。

車内は、非常に空いておりのおのんびり、ゆったり窓からの眺めを楽しむことが出来ました。

台湾の高速鉄道には、日本の新幹線技術が多く投入されており、台湾でも「台湾新幹線」と呼ばれるほどだそうです。

そして、ようやく左營駅に到着しました・・・



台湾高速鉄道の終点: 左營  
駅からは、バスに乗り換えて  
更に南にある墾丁にむか  
います。

また、駅前には台湾の新光  
と日本の三越提携した新光  
三越というデパートがあり、  
買い物にもうってつけです。







台湾時間の20時、ようやく目的地である墾丁に到着しました・・・

日本を出発してから考えると、約12時間！

そして、墾丁夜市が開かれていたので、夕食は屋台で済ませることにしました。





墾丁では、毎晩夜市が開かれており、沢山の屋台が並んでいました。中には、鳥を丸々一匹焼いたものなど日本ではお目にかかれないようなものもたくさんありましたが、私は無難に豚肉の鉄板焼きと小籠包をさらに焼いたものの2種類を夕食にしました。



この日は、学会初日でした。私は発表がなかったのですが、非常に興味深い発表が多数あり、良い刺激を受ける事が出来ました。

また、昼食会場では、他大学の先生とお話する時間もあり、交流を深めることが出来ました。





初日の夕食は、懇親会を兼ねたバンケットでした。

最初に、今回の主催である、Cheng Kung 大学の Lin 先生や President の No 先生の挨拶の後、台湾ビールで乾杯しました！

マンボウの酒蒸しやアワビのスープなど多様な料理がテーブルに並び胃袋も満足の量でした。



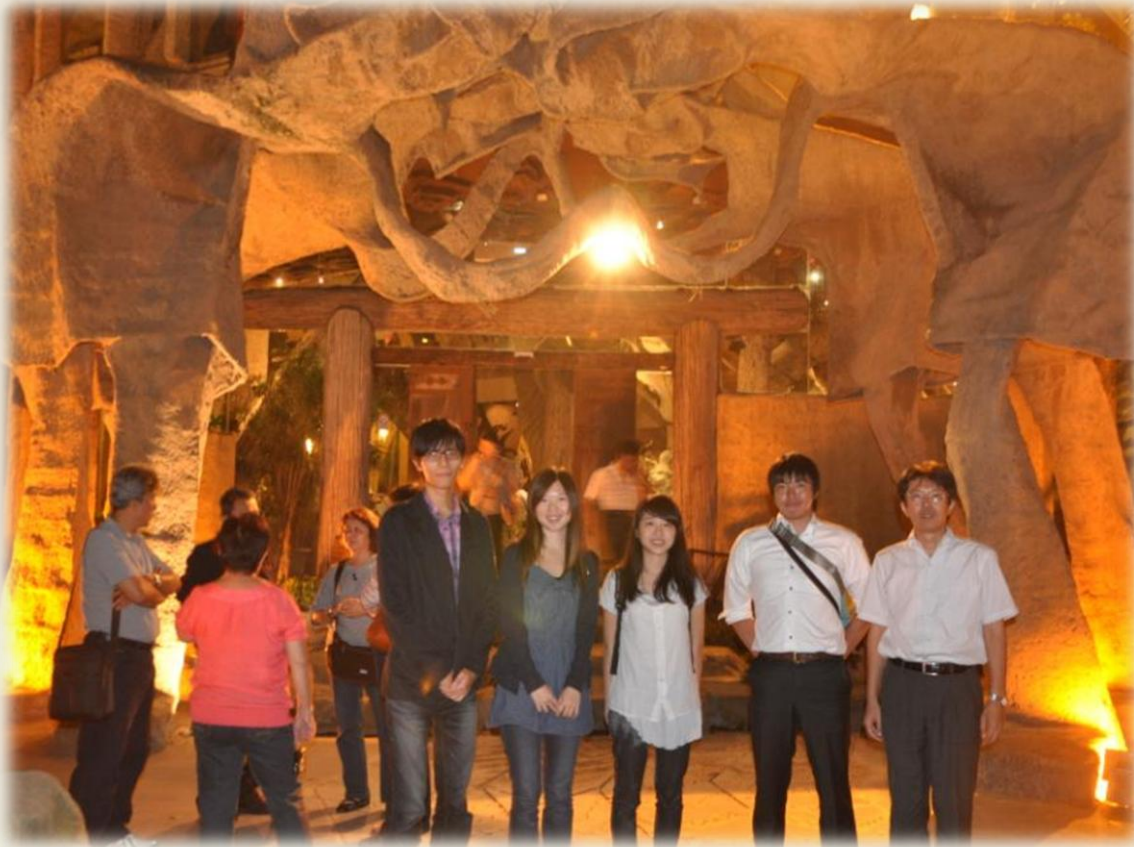


そして、翌日は私の発表がありました。珍しいことに座長が三上先生でした！

三上先生の助力で質疑応答も非常に盛り上がり、活発な議論を交わす(?)事が出来ました！

そして、最後にGeneral meeting が行われ、ILASSの歴史や、ICLASSについて連絡がありました。

また今年からILASS-Indiaが加わる事になったという報告もありました



学会終了後に、他大学の学生と合流し、案内してもらいました！

夕食は、台湾料理のレストランで取りました。

さすが、現地の人才オススメだけあってお店の雰囲気、料理味ともに申し分ないレベルでした！



そして、夜市へ！

# 「臭豆腐」

が有名だそうで食べて見  
ました。

少しクセはありますが

# ウマい！

パクチーと一緒に食べる  
とクセも無くなりビールが  
欲しくなる味でした！

